

J A 松任青年部 YOUTH SITE



【一年間、ありがとうございました】

J A 松任青年部 委員長 西本 豊

平素より盟友やそのご家族、J A 松任の皆様そして組合員の皆様には、青年部活動に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、本年を振り返りますと、新型コロナウイルスの影響がやや緩和されつつありますが、変異種である「オミクロン株」などの新種の感染が観測され、コロナの収束もはっきりしていない状況が続いています。

そのような中、本年は「一致団結」というテーマを掲げ実現する為に1年間活動をして参りました。青年部活動はイベントの開催等には制限が設けられ、お祭りや感謝祭等への参加は残念ながら行えませんでした。しかし、J A 松任青年部は本来の姿を取り戻すために盟友が一丸となって新しい事業への取り組みを開始しました。そうして行われた、海岸清掃美化活動や子ども食堂プロジェクトと題した活動等では、多数の盟友や家族が参加し、たくさんの方の笑顔を作ることが出来ました。また、活動を支え続けてくれた執行部の仲間や各地区の盟友の協力があり、お互いに助け合いながら1年を乗り越える事ができ「一致団結」を通じた仲間達には感謝の気持ちでいっぱいであります。そして続く令和4年度は新委員長・執行部・盟友で力を合わせてJ A 松任青年部のさらなる発展を願いたいと思います。



最後にはなりますが、引き続き力強いご支援ご協力をよろしくお願いたします。また、支えていただいた皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

【菜種の直播・農道整備・長芋掘】

松南支部 山島地区

11月13日(土)に菜種の直播・農道整備・長芋掘を行いました。菜種は山島夏祭りでも各町内を練り歩く俵型の松明で使用する植物です。今年度も昨年度に引き続き山島夏祭りは神事のみで開催となりましたが、次年度こそは松明を作成して町内を練り歩くことができることを目指して直播を行いました。当日は天候にも恵まれて、盟友以外に祭り会の方々の参加もあり大人数で行うことができました。今後は六月頃の収穫まで雑草が生えないように管理していこうと思います。

午後からは今年度最後の青年部活動となる農道整備と長芋掘を行いました。農道整備は荒れた農道に砂利を敷き詰めて整備する作業です。今回は、十トンドンプ二台分の砂利を撒きました。慣れない作業に悪戦苦闘しながらの盟友もいりましたが、盟友全員で協力しながら作業を行うことができました。作業後には、本来なら地区のバザーで販売予定だった長芋掘も行いました。傷がつかないように慎重に作業を行い、たくさんの方の長芋を収穫することができました。今年度も新型コロナウイルスの影響によりなかなか思うように活動することができませんでしたが、その中でも感染対策をしながら、活動することができました。今後も農や地域に根差した活動を企画・運営していきたいと思えます。

